

すぎなみ大人“熟”してる？

J u k u s i t e r u ?

T I M E S 10

平成22年11月5日発行

発行元：かわかみなと（非営利活動団体）

東京都杉並区梅里 1-22-32(社会教育センター内) TEL 3317-6621 FAX 3317-6620

VOL.10

10年度オリジナル「だがしや楽校」に向けて！ 「自治的な話し合い」はじまる

10月22日
昼コース



小物づくり活動開始！

受講生有志で、毎月一回程度小物づくり活動チームが立ち上がりました。今月は、紙でお箸袋をつくったそう。毎回つくるものを変えていくそうです。（黒川・佐藤・福島・御木・宮崎）

昼コース第9回、今回がちょうど中間地点。まずは、前回実施したトライアル・イベントの振り返りから。プロジェクターで当日の写真を投影し、各々が説明をしながらどんなことを考えたり、感じたりしていたか、共有をしていった。そこで出た意見も踏まえながら、今後の活動について松田さんから提案。「これまでのみなさんの様子を見ていて、今後はまったくみなさんの自治的な話し合いに基づいて活動を考え、進めていくことができると感じました。そんな『大人の学級会』のような場にしていきたいと思います」とのこと。そんな提案に基づきながら、後半は今後「実施しよう！」とみんなで決めた10年度オリジナルの「だがしや楽校」について、“中”グループに分かれて話し合っていた。話し合いを聞いていると、本質的な疑問や課題が出てくる。「そもそも何を目的にだがしや楽校を開催するの？」、「みんながこの講座に参加した動機はなに？みんなの動機をどう会に活かす？」...などなど。講座の最後には、グループで話し合ったことを踏まえ、各自が「トライアル・イベントをやってみて」、「今後はこんなことをしてみたい！」、「今感じている不安・疑問」などをシートに書き表していった(下図参照)。次回には、今回集まったそれぞれの思いを素材にしながら、今後の活動の輪郭を描いていく予定だ。(記事:川上)

今後のことを、考えるための素材 ～トライアルイベント振り返りシートより

トライアル・イベントをやってみて感じたこと

いろんな意見を出し合えたことがよかった 食べものを囲むと、話題が付きにくい。都筑の人たちとの輪(和)が広がった。 くつを脱いで座ってしまったので、いろんな方とお話ができなかったことが残念だった お互いを知るいい機会だった。会を進めるにあたっていろんな問題点があることを知った。 みんなと少し近くなったような感じがした。 社会教育やだがしや楽校を考えること、模索すること自体に意義がある 今回の話し合いにいろんな意見が出てよかった。楽しみながらそれぞれが協力しあえたと思った

こんなことをしたい！できたらいいな

それぞれの生き方、楽しみ方を、みんなで話ができる「輪」を広げられたら 楽しみながら、仲間づくり、コミュニケーションの輪を広げていけたらいい 余りかたくなに考えず、のんびり、気楽に仲間作り 人とのつながり、縁を大事にしたい 今回、ここで知り合えた方々との出会いを大切にしたい(普段の生活では知り合えない人たち) グループとのコラボを実現したい 各自が「輪」を広げる努力をしよう(自分自身も含めて) 年度の枠を超えて、一緒に活動したい メンバー共通の「ゴールイメージ」を持ちたい 各お店に関しては、自己責任が基本で、誰でもいつでも参加できる自由で気軽に、後に満足感や楽しさが残る場をつくりたい。

悩み・不安・疑問など

もっと自分の役割がほしかった 自分がこの講座を卒業したあとで、何が残るのだろう？ 目的、共有できるもののはっきり分かっていない部分がある 話し合いをしながら自分の中で見えてくるかなど、思いながら参加しています 目標が定まらないとぐずぐずとしてしまう。見通しを早くたてたい まとまりがない。

これらの意見・思いを素材にして、10年度オリジナル「だがしや楽校」を考えましょう！



場所の候補

大宮八幡宮含む和田堀公園一帯 科学の道の遊歩道 妙正寺公園 太田黒公園 角川庭園 荻窪駅南口周辺(个性的なおみせが多い) 弁天池公園 井草の森公園 久我山駅周辺 阿佐ヶ谷団地と善福寺川緑地 座・高円寺 自由が丘(2011年に新ロータリー完成) セシオン杉並 あんさんぶる荻窪前広場 WITH遊

